

Press Release



2026 年 10 月 8 日
トランスコスモス株式会社

トランスコスモス、札幌市で開催された「ミニさっぽろ 2026」に出展

地域の一員として、子どもたちに職業体験の場を提供

トランスコスモスは、2026 年 10 月 3 日(土)、4 日(日)にアクセスサッポロで開催された「ミニさっぽろ 2026」に出展しました。北海道・札幌市の一員として、子どもたちに職業体験や消費体験を通じて働くことの楽しさや大変さを実際に経験し、社会の仕組みについて学んでもらうことを目的としています。



ミニさっぽろトップページ:<https://www.mini-sapporo.com/>

ミニさっぽろは、札幌市子どもの権利条例で定める「豊かに育つ権利」を保障するため、さまざまな体験機会を提供する、札幌市内および近郊の小学 3・4 年生を対象としたお仕事体験イベントです。子どもたちは普段の生活では体験できない、仕事を探し、実際に働き、給料をもらい、税金を納めるという一連の流れを体験します。さらに、自分で働いて得た給料を使って買い物や食事をする事で、楽しみながら社会の仕組みを学ぶことができます。

トランスコスモスのブースでは、生成 AI ロールプレイングシステム「trans-AI Tutor」を活用し、子どもたちにコールセンターの担当者として顧客の困りごとを解決する仕事を体験してもらいました。子どもたちはさまざまな特徴をもつ複数の顧客役 AIの中から自分で相手を選んで会話をスタートします。話を聞きながら困りごとを見つけ「ありがとう!」と言ってもらえる対応を目指して、楽しみながらコミュニケーションの大切さを学びました。

参加した子どもたちには、障がい者の雇用促進を目的としたトランスコスモスの特例子会社である、株式会社トランスコスモス・アシストの社員が手作りしたオリジナルの小ノート・じゆうちょう・メモ帳の中から、いずれかひとつをプレゼントしました。

トランスコスモスのプログラム:<https://www.mini-sapporo.com/hellowork/#area04>

トランスコスモスは 1980 年に札幌市に進出し、現在では 16 拠点・約 6,500 人の従業員でコンタクトセンターサービス、デジタルマーケティングサービスなどの CX サービス、BPO サービスを提供しています。札幌市に拠点を置く企業として、これまでも企業版ふるさと納税を活用した寄付を実施したり、「札幌 SDGs 企業登録制度」に登録するなど、地域貢献を行ってきました。

トランスコスモスは今後とも長年にわたり事業を支えていただいている地域への感謝を表明し、地域に密着した企業活動に取り組むとともに、持続可能な社会を実現するために地域が抱える社会課題解決に向けて貢献していきます。

※トランスコスモスは、トランスコスモス株式会社の日本及びその他の国における登録商標または商標です
※その他、記載されている会社名、製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です

(トランスコスモス株式会社について)

トランスコスモスは 1966 年の創業以来、優れた「人」と最新の「技術力」を融合し、より価値の高いサービスを提供することでお客様企業の競争力強化に努めて参りました。現在では、アジアを中心に世界 36 の国と地域・189 の拠点で、お客様企業のビジネスプロセスをコスト最適化と売上拡大の両面から支援するサービスを提供しています。また、世界規模での EC 市場の拡大にあわせ、お客様企業の優良な商品・サービスを世界 46 の国と地域の消費者にお届けするグローバル EC ワンストップサービスを提供しています。トランスコスモスは、お客さまや社会と向き合い、構想から実行までを共に考え、共に挑み、共に実現してまいります。<https://www.trans-cosmos.co.jp>